

・大崎駅近辺における路上喫煙の酷さと改善のお願い

Q. 品川区に勤務しているが、大崎駅近辺のいたるところで路上喫煙者に遭遇して困っており、毎日受動喫煙を余儀なくされている。

大崎駅周辺には、いくつか喫煙所があるが、駅から出る際に必ず通る場所に設置されており、受動喫煙を余儀なくさせられる。さらに、ThinkParkの隣にバス乗り場ができるようであるが、喫煙所は簡単な囲いで覆われているのみであり、今後陸橋上や近辺の道路を通行した際の受動喫煙がより酷くなるのではないかと恐れている。

まずは、大崎駅近辺、そして区全域の路上喫煙に対する監視をより強化して欲しい。また、喫煙場所をあまり人の通らない場所へ移転するか、煙がもれない設備にして欲しい。

A. 品川区におきましては平成15年10月に「品川区歩行喫煙および吸い殻・空き缶等の投げ捨てるの防止に関する条例」を施行し、地域美化の観点から、区内全域における歩行喫煙防止・吸い殻等のポイ捨て禁止の啓発活動を進めてまいりました。

特に人の往来が多い五反田・大井町・大崎・青物横丁・武蔵小山各駅周辺の5地区につきましては、巡回指導員が地区内での喫煙禁止等の指導・啓発を実施しているところです。

ご指摘の喫煙所につきましては、歩行喫煙を防止し、地域美化を進める条例の目的を達成するとともに、マナーを守って喫煙する方たちへの配慮も欠かせないことから、区が設置し管理しているものです。

喫煙所からの煙につきましては、受動喫煙の影響を心配する他の方からも、同様のご意見をいただいておりますが、近辺により良い場所を確保することが出来ないため、現時点では、喫煙所を移設することは大変難しいと考えております。

区としましては、引き続き、吸い殻入れの直近で喫煙するよう指導を強めるなど、分煙化を徹底することや吸い殻入れの清掃回数を増やすことなどにより、煙が極力広がらないように対策をとってまいります。また、大崎駅周辺のご指摘の場所につきましては、ご意見をふまえ重点的に巡回するよういたします。

今後につきましても様々な機会を通じて積極的に喫煙マナーアップの啓発活動を行い、快適で住みよい地域社会の形成に努めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくご願いたします。

(地域振興部地域活動課)